

# 井尻公民館だより

(2023年5月1日発行)

<令和5年5月号> (第230号)

<連絡・問い合わせ先> 館長 窪田 道忠 ( )  
主事 相澤陸奥実 ( )

花の雲 鐘は上野か 浅草か 松尾芭蕉



「目に青葉やまほととぎす・・・」いつもこの時期に思い出す俳句です。新緑がまぶしく、風薫る季節がやってきました。薫風が心地よく感じております。このような季節感を目の前にして、なんとなく開放的な気分になる、今日この頃です。

今年は季節が進んでいて、地域の基幹産業であるすもも、もも、ぶどうの作業も益々忙しい日々となってきました。

絵手紙愛好会 須田玉枝

コロナに関しても感染も落ち着いて来ており、報道も含めて感心が薄れてきたが、まだまだ油断禁物

です。マスク着用も各々がそれなりの思いで行動し、日々の日常生活に戻りつつあります。4月12日には信玄さん(恵林寺の祭)も行われて天気にも恵まれ、屋台も多く出て夜まで沢山の人でした。嬉しい平日ですね。

## 5月行事予定

### 菊づくり教室

昨年菊づくりの経験のない方が、指導の基で励み立派な花を咲かせております、無理なく、菊づくりができます、楽しみませんか。

日時： 5月2日 (火) 午後4時30～

場所： 井尻公民館 駐車場

雨天時は公民館 1F のエントランス

講師： 菊の会会長 白川 隆

持参するもの

押し芽用の箱 (発泡スチロール 30×50×20)

押し芽土 (市販の種まき用土)



## 3月の活動

### 訪問交流コンサート

#### きらら弦楽合奏団

3月31日13時30分～、演奏会を通じて地域の皆さんとの交流を目的に元気な演奏をお届け했습니다。

東京の合奏団は技術力も高くオーディションで選ばれた団体だけが出演できるディズニーランドにも出演し高い評価も得ています。

総勢26名、小1年生～中年生までのメンバーでした。

多くの皆さんが、春の午後のひと時を楽しみました。





## お知らせ

スリッパが新しくなりました、長年使用されておりました、前の部分の接着がはがれてパクパク状態、また汚れもひどく見られ、等で衛生的にも寿命が来ましたので入れ替えましたので、気持ち良くお使いいただけます。



## 公民館使用・鍵の取扱いについて

公民館の利用は、各愛好会の活動に加えて、各種団体の使用も多く利用されております。

次の事項を守って頂たくお願いいたします。

- 公民館使用は、事前に電話で責任者にご連絡ください。
- 使用時には、「使用申請書」使用後は「使用管理日誌」の記載を願います。
- 公民館の「鍵」は、館長自宅が遠い場所であるため、別所で管理しておりますので使用時は館長に連絡を願います、又、使用後は必ず当日に返却して下さい。
- 使用時間は、午後 10 までです、又、使用後は掃除をお願いします。
- 使用にあたってはコロナ対策を確実に励行して下さい。

使用申し込み先

館長 窪田道忠



(川柳)

(井尻公民館川柳愛好会)

2023/3/24

新品を買わず古着で身を合わせ  
新顔は最初控え目すぐに角  
新緑へ往きつ戻りつ春香る  
新しい物に目がない古女房  
新聞で友の安否を知る歳に  
五七五と指を折るのかA Iも  
新入生頭に黄色ハット帽  
待ち望む斬新奇抜風物詩  
新米が届いてベルトの穴ずらし

(俳句)

(井尻公民館俳句愛好会)

2023/4/10

お揃いのピンクのリボン子供の日  
竹の子や産土の香を秘めて生る  
「子供の日駄賃の契り動物園」  
たが外れ解き放されし子どもの日  
竹の子の皮をはぎつつ母の歌  
筍や母逝きし日の厨かな  
母在りし日の筍の茹で加減

(短歌)

(古屋和子)

今年にも親しき人を何人も  
送りて淋し令和五年よ

桃の花満開を過ぎ順調に  
成長してと日々願うなり

(久保 晃)

昼は夏夜は冬と寒暖差  
脱いだり着たり弥生変幻

マスクする義務はなくなり個人での  
自由と言えど何故か外せぬ

- (飯島武志)
- (飯島和子)
- (増田英仁)
- (小林昂平)
- (三森美恵子)
- (鶴田光子)
- (三柵 淳)

